

2019年6月5日  
株式会社日立システムズ

## 「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」を販売開始 スマートフォンのカメラを活用し、点検・監視業務の効率化や記録ミスの防止を実現

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、工場やビル、プラントなどに設置されている各種メーターの画像と数値データを、スマートフォンのカメラを活用して収集する「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」を本年7月から販売開始予定です。

これにより、従来、作業員が目視確認していた設備の点検・監視業務に費やす時間を短縮し、記録ミスの防止などを実現します。

近年、企業は少子高齢化に伴う労働力不足に悩まされており、工場やビル、プラントなどにおいても、設備を点検・監視する作業員の高齢化や人員不足が課題となっています。こうした課題を解決すべく、IoTを活用したシステムの導入などによる効率化が検討されていますが、機器の設置などのために設備の停止や改修が必要になるほか、高額な導入コストなどが障壁となり、導入が進んでいないのが現状です。

こうした背景を踏まえ、日立システムズは、昨年3月、工場やビル、プラントなどにある設備のメーターから、市販のネットワークカメラなどを用いてメーターの画像と数値データを自動で収集する「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」を販売開始し、多くの企業に提供してきました。今般さらに、多数あるメーターの点検業務をコストを抑えて効率化したい、固定カメラを設置するのが難しい場所にあるメーターにも対応したいという要望に応え、スマートフォンのカメラを用いてメーターの画像と数値データを取得するサービス「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」を新たに開発しました。

「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」は、電源やネットワークカメラなどが不要で、スマートフォンに専用アプリケーションをインストールし、初期設定を行うだけで安価に利用開始できます。撮影した画像は専用アプリケーション上で自動解析され、数値データに変換されるため、点検結果の転記や入力をすることなく集計や帳票化が簡単に実施可能です。これにより、固定カメラを設置できない場所にある各設備のメーターの点検業務を効率化し、確認時や入力時に発生しやすい点検結果の記録ミスを防止するとともに、各設備の迅速な状況把握を支援します。さらに、撮影した画像データがサーバーに保存されることにより、点検データが証跡として残るため、問題が発生した際には遡って確認することが可能です。

また、設備の稼働状況について、細かく傾向を分析したり故障の予兆を把握したりする必要がある場合には、データの取得間隔を秒単位で設定でき、サーバー上に蓄積された数値をグラフ化することが可能な「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」と組み合わせて提供することも可能です。

今後、日立システムズは、さまざまなニーズに対応可能な「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」を積極的に拡販し、点検・監視業務の効率化をサポートしてまいります。

■「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」の概要図



■「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」の対応メーター一覧

| デジタル |               |               | 電力量計 |
|------|---------------|---------------|------|
| LED式 | 液晶式(バックライトあり) | 液晶式(バックライトなし) |      |
|      |               |               |      |
| アナログ |               |               | フロート |
| 丸型   | 角型            | 温度計           |      |
|      |               |               |      |

※掲載しているメーターはイメージです。

■「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」の Web サイト

[https://www.hitachi-systems.com/ind/cydeen/item/meterread\\_ptbl/index.html](https://www.hitachi-systems.com/ind/cydeen/item/meterread_ptbl/index.html)

■「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」の出展情報

日立システムズは、本年6月5日から7日まで東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「スマートファクトリーJapan 2019(主催:株式会社 日刊工業新聞社)」に、「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」「スマートフォン利用型メーター自動読み取りサービス」を出展します。

詳細は <https://biz.nikkan.co.jp/eve/smart-factory/> をご覧ください。

■「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」について

「カメラ利用型メーター自動読み取りサービス」は、市販のネットワークカメラや無線 LAN 機器などを活用することで一般的なセンサーを利用する場合と比較して初期導入費用を抑えることができ、安価な運用費用で設備の点検・監視業務を支援し、効率化を図るサービスです。本サービスにより、従来、作業員が巡回して目視確認していた設備の点検・監視業務に費やす作業時間を大幅に短縮し、同業務を効率化することが可能となります。また、必要に応じて導入時の各種工事にも日立システムズが対応します。

詳細は [https://www.hitachi-systems.com/solution/s0304/cydeen\\_meterread/index.html](https://www.hitachi-systems.com/solution/s0304/cydeen_meterread/index.html) をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約 300 か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みの IT サービス企業です。多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタルライゼーションに貢献し、新たな価値創造に共に取り組み、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口: TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム: <https://www.hitachi-systems.com/form/contactus.html>

以上

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。